

市宣言
非核平和都市宣言
青少年健全育成都市宣言
交通安全都市宣言

第1270号



10月22日(日)から31日(火)まで 駅前放置自転車 クリーンキャンペーン

困ります！自転車置きざり知らんぷり

10月22日から31日まで、東京都及び近接3県(埼玉県・千葉県・神奈川県)において「駅前放置自転車クリーンキャンペーン」を実施します。
〔歩道は歩行者のものです〕歩道などに放置された自転車・バイクは、歩行者の安全な通行に支障を及ぼし、街の美観をも損ないます。また、火災発生時などに緊急車両の通行や、避難・救助活動の妨げとなり、大きな事故につながる要因になります。
〔町田市の現状〕昨年、市内10駅を対象にした調査では、町田駅周辺に放置された自転車・バイクは、2000台にも及び、都内でも放置が多い駅となっていました。この膨大な数の放置自転車を解消する対策として、昨年

放置自転車に関する市民の声をいくつか紹介します

- 多数の自転車が放置してあるため、人がすれ違ってもできません。
 - 路上駐車は消防、救急の妨げになるし、景観を損ねることもあります。
 - 放置自転車がいつばいで、通れません。夜は暗く、先日子どもが自転車にひっかかって転んでしまいました。
 - 毎日、自転車が違法駐輪して困っています。歩きにくくお年寄りなどは迷惑していると思います。
 - 放置自転車の脇を車椅子の方やベビーカーがすれ違つと、危険を感じることもあります。
- いずれも、最近、市に寄せられたご意見です。

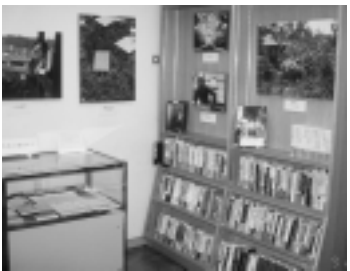
お問い合わせは、交通安全課(☎722・3111内線2781・2782)へ。

町田駅周辺公営自転車駐車場空き状況

2000年8月15日現在

駐車場名	種別	定期空台数	利用料金	一時利用台数	電話連絡先
森野第一自転車駐車場	自転車	約300台	700円～/月	168台	728 8185
森野第二自転車駐車場	自転車	約2台	一律1,800円/月	70台	728 7629
森野第三自転車駐車場	自転車	約136台	1,200円～/月	100台	725 4043
	バイク	約114台	一律3,000円/月	30台	
森野第一バイク駐車場	バイク	約179台	一律3,000円/月	110台	726 8650
森野第二バイク駐車場	バイク	約57台	一律3,000円/月		728 7629
原町田一丁目自転車駐車場	自転車	約44台	一律1,800円/月	80台	726 2370
ターミナルプラザ駐車場	自転車	約199台	一律1,500円/月	125台	090 4670 1891
	バイク	約13台	一律2,500円/月	35台	
原町田三丁目自転車駐車場	自転車		定期利用はありません。	264台	720 8830
	バイク		一時利用のみ。	60台	
原町田六丁目自転車駐車場	自転車	約292台	1,500円～/月	81台	726 8813
	バイク	約1台	一律3,000円/月	8台	

1か月利用の他に一時利用の方法もあります(自転車100円/回、バイク(50cc)150円/回)。なお、50ccを超えるバイクは、各駐車場にお問い合わせ下さい。



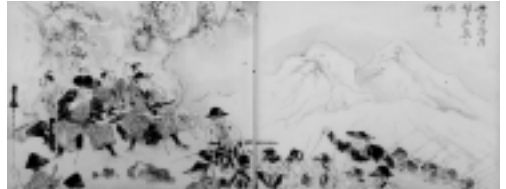
遠藤周作記念文庫 開設

中央図書館では、「遺族から市に寄贈された故遠藤周作氏の遺品類を展示・公開するため、没後4年目の命日(今年の9月29日)を期して、遠藤周作記念文庫を開設しました。遠藤氏の書き込みがある旧蔵書約2,800冊や、直筆原稿、書簡、色紙、写真パネルなど、約15点を閲覧することが出来ます。公開日は、祝日を除く火曜日から金曜日の午前10時から午後5時までです。閲覧を希望される方は、事前に中央図書館へお申し込み下さい。

中央図書館 728・822
お問い合わせは、交通安全課(☎722・3111内線2781・2782)へ。

相模原市立博物館・秋期特別展 幕末・維新の相模原 ～村の殿様 旗本藤澤次謙と村人たち～

かつて相模原市域には、17の村があり、延べ38家の領主によって支配されていました。今回は、その一人、市北部相模原の領主であった旗本藤澤次謙に焦点を当て、ペリーの来航、横浜開港など当時の様子や旗本となつた次謙の足跡、村の人々との関係など、古文書を中心に紹介します。村の殿様と殿様を支えた村人たちの姿から、幕末・維新という激動の時代に迫ります。
日時 10月28日(土)～12月3日(日)
会場 相模原市立博物館大会場
観覧料 大人300円、小中学生100円
交通 JR横浜線淵野辺駅



将軍家茂上洛の折に次謙が記した随行日記(横浜市立大学学術情報センター蔵)

「文学館構想に関する提言委員会」も発足しました

7月に、町田市文学館構想に関する提言委員会が発足しました。この委員会は、遠藤周作氏を中心とした文学館を将来設置することを念頭に、市民・有識者の方々に文学館の意義や必要性、運営の在り方などを検討・提言してもらうためのものです。同委員会は、原則として毎月第1木曜日の午後2時から中央図書館で開催します。傍聴を希望される方は事前に中央図書館へお申し込み下さい。